

2023年5月10日

各位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

取締役候補者の決定ならびに三委員会の委員構成について

オリックス株式会社(本社：東京都港区、社長：井上 亮)は、本日開催の指名委員会の決議により、以下のとおり取締役候補者を決定しましたのでお知らせします。2023年6月22日に開催予定の定時株主総会の決議にて選任される予定です。

また、2023年6月22日以降の三委員会の委員構成については、本日開催の取締役会において、以下のとおり内定しました。三委員会の全委員を社外取締役で構成します。2023年6月22日の定時株主総会終了後に開催される取締役会にて正式に選定される予定です。

1. 取締役候補者

井上 亮	マイケル・クスマノ	(社外取締役)
入江 修二	秋山 咲恵	(社外取締役)
松崎 悟	渡辺 博史	(社外取締役)
スタン・コヤナギ	関根 愛子	(社外取締役)
三上 康章(新任)	程 近 智	(社外取締役)
	柳川 範之	(社外取締役)
		計11名(内、社外取締役6名)

2. 新任取締役候補者の略歴、選任理由

<u>三上康章</u>	1968年1月29日生
1990年4月	当社入社
2006年3月	投資銀行本部プリンシパル・インベストメントグループ シニアヴァイス プレジデント
2007年3月	ORIX USA Corporation (現 ORIX Corporation USA) シニアヴァイス プレジデント兼トレジャラー
2010年10月	経営企画部 秘書役
2014年1月	秘書室長
2015年7月	人事部長
2016年1月	人事・総務本部副本部長、人事部長
2017年1月	執行役 グループ人事・総務本部長、秘書室管掌
2017年6月	グループ人事・総務本部長、職場改革プロジェクト推進担当(現職)
2018年1月	グループ人事・総務本部長、取締役会事務局長
2020年1月	常務執行役
2023年1月	専務執行役(現職) コーポレート部門管掌(現職)、コーポレート部門統括役員(現職)

《選任理由・期待する役割》

三上 康章氏は、コーポレート部門関連業務の執行および職場改革プロジェクトの推進を通じて、オリックスグループの多角的な事業活動に関し、豊富な経験と高度な知識を有しています。指名委員会は、同氏は当社の業務に精通した立場から、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことができると判断し、新たに取締役候補者となりました。

3. 社外取締役候補者の略歴、選任理由・期待する役割

<u>マイケル・クスマノ</u>	1954年9月5日生
1986年7月	マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院 助教授
1996年7月	マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院経営学部 教授（現職）
2007年7月	マサチューセッツ工科大学工学システム研究科工学部 教授 （2016年3月退官）
2016年4月	東京理科大学 特任副学長（2017年5月退任）
2019年4月	Ferratum Plc（現 Multitude SE） 社外取締役（現職）
2019年6月	当社 社外取締役（現職）
2020年4月	東京理科大学 上席特任教授（2022年3月退官）
2020年7月	マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院経営学部 副学部長（現職）

《選任理由・期待する役割》

マイケル・クスマノ氏は、現在マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院経営学部副学部長、教授を務め、ビジネス戦略やテクノロジー・マネジメントに関する世界的権威として深い知見を有しています。取締役会および報酬委員会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、ビジネス戦略やテクノロジー・マネジメントに関する専門的な観点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者となりました。

<u>秋山 咲恵</u>	1962年12月1日生
1987年4月	アーサーアンダーセンアンドカンパニー入社（1991年4月退社）
1994年4月	株式会社サキコーポレーション設立 代表取締役社長 （2018年9月退任）
2018年10月	株式会社サキコーポレーション ファウンダー（現職）
2019年6月	当社 社外取締役（現職） ソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社） 社外取締役（現職） 日本郵政株式会社 社外取締役（現職）
2020年6月	三菱商事株式会社 社外取締役（現職）

《選任理由・期待する役割》

秋山 咲恵氏は、株式会社サキコーポレーションを創業し、代表取締役社長を務め、企業経営における幅広い経験と知見を有しています。現在は、指名委員会の議長として、当社の事業展開にふさわしい取締役会や執行役の陣容についての審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者となりました。

わたなべ ひろし
渡 辺 博 史

1949年6月26日生
大蔵省（現財務省） 入省
2003年1月 国際局長
2004年7月 財務官（2007年7月退官）
2007年10月 公益財団法人国際金融情報センター 顧問（2008年9月退任）
2008年4月 一橋大学大学院商学研究科（現一橋大学大学院経営管理研究科） 教授
（2008年9月退官）
2008年10月 株式会社日本政策金融公庫 代表取締役副総裁（2012年3月退任）
2012年4月 株式会社国際協力銀行 代表取締役副総裁
2013年12月 株式会社国際協力銀行 代表取締役総裁（2016年6月退任）
2016年10月 公益財団法人国際通貨研究所 理事長（現職）
2017年6月 三菱マテリアル株式会社 社外取締役（現職）
2020年6月 当社 社外取締役（現職）

《選任理由・期待する役割》

渡辺 博史氏は、財務省の要職および株式会社国際協力銀行代表取締役総裁等を歴任し、現在は公益財団法人国際通貨研究所理事長を務めるなど、国内外の金融および経済の専門家としての豊富な経験と深い知見、企業経営における幅広い経験と知見を有しています。現在は、報酬委員会の議長として、中長期インセンティブ機能を高めるための役員報酬体系ならびに報酬水準の審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

せきね あいこ
関 根 愛 子

1958年5月13日生
シティバンク、エヌ・エイ東京支店 入行（1984年1月退行）
1985年10月 青山監査法人 入所
1989年3月 公認会計士登録
2001年7月 中央青山監査法人 代表社員（2006年8月退任）
2006年9月 あらた監査法人（現 PwC あらた有限責任監査法人） 代表社員
（2016年7月退任）
2007年7月 日本公認会計士協会 常務理事
2008年1月 国際会計士連盟 国際会計士倫理基準審議会メンバー
（2010年12月退任）
2010年7月 日本公認会計士協会 副会長
2016年7月 日本公認会計士協会 会長（2019年7月退任）
2019年1月 国際会計士連盟 指名委員会委員（2022年12月退任）
2019年7月 日本公認会計士協会 相談役（現職）
2020年6月 当社 社外取締役（現職）
住友理工株式会社 社外監査役（現職）
株式会社 IHI 社外監査役（現職）
2020年9月 早稲田大学商学大学院 教授（現職）
2020年10月 国際評価基準審議会 評議員（現職）

《選任理由・期待する役割》

関根 愛子氏は、財務会計に関する国内外の政府、機関の審議委員や、あらた監査法人（現 PwC あらた有限責任監査法人）代表社員、日本公認会計士協会会長等を歴任するなど、会計の専門家としての深い知見を有しています。現在は、監査委員会の議長として、内部監査部門から定期的な報告を受けるとともに、当社の内部統制システムの実効性についての審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

程 近 智

1960年7月31日生

1982年 9月	アクセンチュア株式会社	入社
2005年 9月	アクセンチュア株式会社	代表取締役
2006年 4月	アクセンチュア株式会社	代表取締役社長
2015年 9月	アクセンチュア株式会社	取締役会長（2017年8月退任）
2017年 9月	アクセンチュア株式会社	取締役相談役（2018年6月取締役退任）
2018年 6月	コニカミノルタ株式会社	社外取締役（現職）
2018年 7月	アクセンチュア株式会社	相談役（2021年8月退任）
2019年 6月	株式会社三菱ケミカルホールディングス（現三菱ケミカルグループ株式会社）	社外取締役（現職）
2021年 6月	当社	社外取締役（現職）
2023年 6月	株式会社三井住友銀行	社外取締役（就任予定）

《選任理由・期待する役割》

程 近智氏は、アクセンチュア株式会社代表取締役社長を務め、企業経営およびデジタルビジネスにおける幅広い経験と知見を有しています。取締役会、報酬委員会および監査委員会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、企業経営およびデジタルビジネスに関する専門的な観点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

柳 川 範 之

1963年4月23日生

1993年 4月	慶應義塾大学経済学部	専任講師
1996年 4月	東京大学大学院経済学研究科	助教授
2007年 4月	東京大学大学院経済学研究科	准教授
2011年 12月	東京大学大学院経済学研究科	教授（現職）
2022年 6月	当社	社外取締役（現職）

《選任理由・期待する役割》

柳川 範之氏は、現在、東京大学大学院経済学研究科教授を務めるとともに金融経済に関する政府、機関の審議委員を務めるなど、金融契約、法と経済学を専門とする金融経済に関する専門家として深い知見を有しています。取締役会、監査委員会の審議においては、深い学識に基づく企業戦略に関する専門的な観点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者としました。

4. 三委員会の委員構成について

<指名委員会> 3名（社外取締役3名）

議長：秋山 咲恵
委員：渡辺 博史
関根 愛子

<監査委員会> 3名（社外取締役3名）

議長：関根 愛子
委員：程 近智
柳川 範之

<報酬委員会> 3名（社外取締役3名）

議長：渡辺 博史
委員：マイケル・クスマノ
程 近智

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報・渉外部 井上・金岡 TEL：03-3435-3167